

## 書籍「初歩からわかる%Z法の入門」初版 の 正誤表

題記書籍の中に下表に示す誤記がありましたので、読者の方々にお詫びをして、下表のとおり訂正をします。なお、従来の正誤表を基にして、本日の追加分を下表の「訂正箇所の欄」の中に赤色文字で表してあります。

著者 ; 柴 崎 誠

訂 正 箇 所	誤 っ て い る 部 分	正 しい 表 記
P67 の下から 8 行目	基準容量値（この場合は <u>10 MW</u> ）の	基準容量値（この場合は <u>100 MW</u> ）の
P67 の (6)式	$P_R = 10 \text{ MW} \times 2.28 \text{ p.u.} = 22.8 \text{ MW}$	$P_R = 100 \text{ MW} \times 2.28 \text{ p.u.} = 228 \text{ MW}$
P74 の【 問題 2 】 図 1 の中の CB6 の下	$\% Z_{L2} = 5 \% + j \underline{2.5} \%$	$\% Z_{L2} = 5 \% + j \underline{7} \%$
P85 の (3)式	$I_{S5} = 10[\text{A}] \times \frac{j(-6)}{j(1.0-6)} = 10[\text{A}] \times \frac{-6}{4} = -15.0 \text{ A}$	$I_{S5} = 10[\text{A}] \times \frac{j(-6)}{j(1.0-6)} = 10[\text{A}] \times \frac{-6}{-5} = 12.0 \text{ A}$
P85 の下から 2 行目	・・・系統側へ <b>拡大</b> して <u>-15 A</u> が分流し、SrR なしの SC へ <u>+5 A</u> が分流する。」と言えます。つまり、 <u>高圧系</u> 系統側の電流位相と SC の電流位相は、 <u>互</u> いに逆位相で流れます。	・・・系統側へ <b>拡大</b> して <u>12 A</u> が分流し、SrR なしの SC から <u>2 A</u> を供給する。」と言えます。つまり、SC の電流位相は、 <u>そ</u> の SrR の使用・不使用により、逆位相に変化します。
	( 以下余白 )	( 以下余白 )

以上